



創世会
藤原 正光

三熊野神社の祢里行事を 国の重要無形民俗文化財 指定に

Q 市長が旗振り役として先頭に立って、調査には高校生にも手伝いをお願いし、次世代への継承を図り、また、市内全域に機運を醸成させながら、国の重要無形民俗文化財指定を目指してはいかがか。

市民みんなで国指定に向けた機運を高めていく

A 三熊野神社の祢里行事は、掛川市が誇るべき貴重な民俗文化財と考えています。国からの補助金を受けながら、令和2年度から3年かけて学術的な調査を進め、国の指定に向けて全力で取り組んでいきます。調査にあたっては、祭りに対する理解と愛着が一層深まり、後継者育成のきっかけになると考え



国選択無形民俗文化財に選ばれた
三熊野神社大祭の祢里行事

地元高校生などに関わっていたく体制を検討していきます。また、市内全域に機運を醸成していくために、ホームページや広報などの公共の掲示板等で、国指定に向けた横須賀地区住民の取り組みの様子をPRしていきます。さらには、横須賀高校郷土芸能部や三社祭礼囃子保存会の皆様の実演を、SNSで発信することなど、広く市民に紹介し、祢里行事の価値を理解していただき、市民みんなで国指定に向けた機運を高めていきたいと考えています。



現地視察（大東温泉シートピア）



他市の温泉施設を調査（牧之原市）

環境産業委員会 持続可能な温泉施設のあり方

常任委員会で 公共施設マネジメント* について調査研究

*公共施設マネジメント

市が所有する公共施設の老朽化問題に対して、安全・安心かつ持続的に公共施設を維持・更新するための取り組み。



現地視察（西郷みらい館〈旧三笠幼稚園〉）



現地視察（原田ふくし館〈旧原田幼稚園〉）

文教厚生委員会 教育施設の未来に向けての 適正配置



市内中高生とテレビ会議（掛川高等学校、大浜中学校、掛川西中学校）



現地視察（大東支所旧議場）

総務委員会 大東支所をモデルとした公共 施設の今後の有効活用